

スマホの安い持ち方&賢い利用方法

改版2016. 8. 30

1. 初めに: ★: 内容について異論が有っても、大人げなく大声を出さず、ぐっと胸の内にしまっておこう。
- ・投資で成功するには、多くの情報を早く入手し、それを分析して度胸を持って行動することです。
 - ・又、高齢者の投資目的は、世界・日本の経済の動きを把握することにより社会と一体感を持ちボケないで回りから「賢いシニア」と尊敬の眼差しを長く続けさせ、居心地の良い状態で元気で生活することにある。+出来たら少しだけ儲けたい。ここで大いに儲けたいとの強欲なおじちゃんは対象外です。
- この目的を達成するためにはスマホを持って使いこなすことが必須であります。ここで、「手帳と鉛筆が有れば良い。」との向上心の無いおじちゃんは対象外です。
- スマホを持たなくても最低限の社会生活は送れますが、それで良いのでしょうか？猿もスマホを持たないで生活しています。それと同じ生活レベルで良いのでしょうか？(スマホを持たない人間はただの猿。と世間では言われています。)

2. スマホの保持費用

1) 通信3社(ドコモ、au、ソフトバンク)

格安SIMが広まって来たのを受けて内容を変えて値下げプランを出している。

ソフトバンクの例を示す。(他社もほぼ同じと思う)

・データ定額パック・小容量 高速通信: 2G (オーバーすると通信速度は128Kpbsとなる)

→3500円/月(+消費税=3780円) ただし、電話をそれ穗dお使用しなくて”通話し放題プラン”(2,700円に入らないと選べない。結局合計では高い金額になる。

注)値下げ前は3社一緒に5,200円(+諸費税=5,616円/月)でした。

2) 話題の格安SIMは <http://sim-fan.mobile-runner.com/> などを見ると比較できる。

代表的なものを以下に示す。

①高速通信: 1G (オーバーすると通信速度は200Kpbsとなる) 980円/月

当初(2014.年4月頃)は上記内容でしたが、現在は同じ金額で3Gまでが多い。

②通信速度200Kpbsで無制限 500円/月

注)スマホのユーザの平均使用通信量は2Gとのデータあり。

参考)中村の場合、データー通信: 980円/月+音声電話: 610円/月=1590円/月(+消費税=1720円)

高速通信: 3G/月(オーバーすると200Kpbs) 今まで1回も1Gをオーバーしたことはありません。

(ソフトバンクの場合、音声はホワイトプラン: 943円/月+300円/月(メールを使用する場合)=1,243円/月
ガラ携と比較するとスマホを持って350円/月しか変わらない。

又、IP電話が無料で使用できる。(050-XXXXの電話番号がもらえる。)これを使用すると携帯→携帯の場合で通話料が半額、携帯→固定電話の場合で1/10以下となる。 毎月通話料を入れて2,000円以下です。

初期費用: 3,000円(現在使用している電話番号をそのまま移す場合は+2,000円)

通信3社にある、2年縛り等は一切ない。

注)データー通信だけを考えてはいけない。電話をどの位するかを考えて格安SIMに切り替えないと逆に割高となる。

通信3社は電話に対していろいろ値引きプランがあるが、格安SIMには無い。→格安SIM各社も電話お得

★: 2016年2月に楽天モバイルが5分以内通話のかけ放題を850円/月を始めた。5分を超過しても10円/30秒と割安。参考: 楽天モバイルはNTT回線を使用し電話+データ(3.1G)で1600円/月。

今後他の格安SIM会社も電話サービスを追加すると思われる。→これにより、どんな場合も格安SIMを使用した方が料金は大幅に安くなる。

★: 2016年7月にイオンが”電話かけ放題”1,980円/月を開始した。

データ(1GBプラン)=480円/月 + 電話050かけ放題=1,500円/月 (IP電話)

★: 2016年8月1日から、NTTコミュニケーションズ(OCN)が5分以内通話のかけ放題を850円/月を始めた。
専用のソフトを使用してプレフィックス発信(自分の電話番号からかける)

★: 2016年9月から、IIJmioが3分かかけ放題: 300円/月、5分かかけ放題: 830円/月を始めた。(プレフィックス)
2016年8月8日時点のサービス(電話を重点に)

社名	月額料金 電話+データ(3G/	通話を定額制にするときの追加料金
OCNモバイルONE	1,800	850円(1通話5分以内なら何回でも)
楽天モバイル	1,600	600円(1通話3分以内なら何回でも)
IIJmio		830円(1通話5分以内なら何回でも)
BIGLOBE SIM		650円(月合計60分以内)

mineo	1,600	840円(月合計30分以内) 1,680円(月合計60分以内)
フリーテル		399円(1通話1分以内なら何回でも) 840円(1通話5分以内なら何回でも)

3. 端末の賢い選び方と注意

現在スマホ開発は以下の部分で競争になっている。

①画面の大きさ(5インチ以上)、当然それに合わせた画質(フルHD)

iPhoneもやっと大型画面を今回出した。(アップルはmini iPadとの競合を恐れ大型画面を出さなかったが、どんどんシェアが落ちているので仕方なく出した。)

スマホの大型化にともないタブレットの売り上げはストップしている。タブレットの時代は終わりと言われている。今後タブレットを買うのは小さい字が見れないシニアだけか？

②バッテリーの大型化

スマホは毎日充電しなければならない。ヘビーユーザーは1日持たなく問題である。

1) 何故安いのか？

日本の通信会社がおかしいことを行っているからです。

自社に縛り付けるためにいろいろとキャンペーンをしています。

機種変更0円など。→タダならもらっておこうと考えます。そして使わないから売りに出します。

このような機種が一杯市場に出ています。これは未使用の場合ですが、中古も一杯出しています。

新品は1万円～5万円といろいろあります。自分の使用方法にあった機種を選びます。

* 新品も通信3社の場合7万円～9万円と最新機種は高いです。これが機種にも依りますが半額以下で買えます。

2) どこで買うのか？

新品は通信会社などでは売っていません。→主にインターネットで買います。

中古品はいろいろなところで売っています。(携帯の端末を扱っている店)

3) 何を注意しなければならないか？

端末には”利用制限”と言うのが有ります。

・2年間の端末代支払いが完了していない端末

→元の持ち主が端末代の支払いを止めた場合、その端末は利用できなくなります。

・安心プラン(オプション)に入っている端末

→元の持ち主が端末を無くしたと届けた場合、その端末は使用できなくなります。

ではそのような端末で無いことを確認するには？例えば、ドコモの場合(他社も同様にチェックできます。)

”ネットワーク利用制限携帯電話機確認サイト”<http://nw-restriction.nttdocomo.co.jp/top.php>

があり、ここで買おうとしているスマホの製造番号を入力すると、そのスマホがどのような状態かを教えてくれる。

4) 格安SIM会社、又は連携した会社(例えば、イオンは端末付きで1980円/月がある。他にはビッグカメラ等がある。)で端末も一緒に買うことが出来る。(自分で選ぶ必要が無くいろんな心配をしないでも良い。しかしほぼ正規の値段でインターネットみたいに安くは買えない。又機種も最先端の端末はほとんどない。

5) 現在は、電気量販店でも、多くのSIMフリー端末を売っているので楽である。

4. 通信業者の選び方

格安SIM会社は、ドコモ又はauの回線を借りて商売をしています。

従い、通信品質は全く問題ありません。(ドコモ、auの品質とまったく同じです。)しかし通信3社でも昼休みなど輻輳して速度が遅くなりますが、SIMフリーは更に遅い場合がありますので注意が必要です。

- ・ 気に行った端末を持ちたい場合は、その機種がどこの通信会社で扱われているものなのかを調べる。そしてその通信会社のネットワークを借りて格安SIMを行っている会社を選ぶ。
- ・ 価格、サービスから格安SIM会社の選んだ場合は、その会社が借りているネットワークの通信会社が扱っている端末の中から好きな端末を選ぶことになる。

注) SIMフリーと言う端末がある。この端末はどの通信会社のネットワークでも使用することが出来る。

5. 賢い・便利なスマホの利用方法

スマホは
パソコン

1) パソコンで行っていること。(インターネットで検索、メール)

2) 電話

3) 予定表(通知してもらうなど)

4) ウォーキング(万歩計)

5) 写真(どこで撮った写真かをgoogle地図上に示してくれる。旅行の写真などを見るのに楽しく使える。)

- 6) ナビ(カーナビと同じ機能で音声で案内してくれる。)
- 7) ロgger(ウォーキング、サイクリングした時に使用する。終わった後でどれだけの距離を、どのルート通ったかを地図上に示してくれる。非常に楽しいものである。)
- 8) ニュース(時間を指定しておけば配信してくれる。)
- 9) マンガ(定期的に配信してくれる。)
- 10) ゲーム(いっぱいあり過ぎる。麻雀・・・)
- 11) 交通乗り換え(出かけた時に現時点の一番良いルートを教えてくれる。)
- 12) GPS(いろいろ使用出来る。例えば、海外旅行に行った時に現在位置が地図上で分かるので便利。タクシーに乗ってわざと遠回りされることが多いが、すぐに指摘して修正することが出来る。又、いろいろ歩いてどこにいるか分からなくなっても、これを見れば迷子にならない。)
- 13) テザリング(無線ルータとして使用できる。外出した時にスマホを経由してノートPCからインターネットに接続することが出来る。)

注) 上記は全部無料で出来、一切の費用はかからない。他にも無料ソフトは何万とある。

6. その他スマホ関係の情報

- 1) SIMフリー端末とは: 日本の通信3社は自分で売った端末は、自社でしか使用できないようにしている。(例えば、ドコモのスマホを使用している場合、その端末はドコモでしか使用することが出来ない。SIMロックがかかっていると言う。)
SIMフリー端末はこのSIMロックがかかっていない端末で、どこの携帯会社のネットワークでも使用することが出来る。しかしiPhoneの一部など非常に少ない。
* 自分が買った端末なのにこんな縛りがあるのはおかしい! との苦情が多い。
- 2) SIMロック解除
SIMロックは利用者の抱え込みのために行っている。総務省が4年前に解除を促す指針を出したが、携帯会社から無視されてきた。そこで総務省は2015年度にも解除を義務付けることにした。
SIMロックの世界の現状:
・アメリカ: 2014年5月から一部端末で解除開始。2015年2月までに全端末に拡大。
・韓国: 解除を義務付け。いつでも無料で解除する。
・フランス: 契約3ヶ月後に利用者に無料で解除方法を通知。
・イギリス: 一般的にSIMフリー端末である。
・ドイツ: いつでも解除できる。契約から2年過ぎれば手数料は無料。
・日本: ドコモがiPhone以外の全機種、ソフトバンクは4機種で解除。手数料はそれぞれ3000円。
- 3) サムスンの凋落
本高級論文のテーマと異なるが、スマホ主体のサムソンはこれから凋落がどんどん進む。=韓国経済の約20%を占めるサムソンがおかしくなることで、韓国経済はどこまで落ちるか?
現在、サムソンは世界一位のシェアで30%を超えています。(アップルの約倍のシェアです。)ギャラクシーはバッテリー問題で端末の爆発、火災が頻発しています。しかし凋落の原因は①高級端末はiPhoneに勝てず②低価格端末は中国企業(レノボ、小米、ZTE、ファーウェイなど)に勝ち目なし。です。今後少し前の日本の電機メーカーのようになるのは避けられません。

スマホを持つ(又は格安SIM会社に切り替える)手続き

- ① 端末を購入する。(現在スマホを持っている場合又は端末も一括して申し込む場合は不要。)
- ② 同じ電話番号を継続して使いたい場合
現在の通信会社から”予約番号を”もらう。(ショップに行くか、インターネット又は電話でもらう。MNPと言ってどこの通信会社でも簡単にやってくれる。これは2,000円です。)
- ③ 格安SIM会社にインターネットで申し込む。(イオン、ビックカメラなどはお店に行けば申し込める。)
この時注意しなければいけないことは、SIMにはサイズにより数種類あります。自分の端末にあったSIMサイズを指定しなければなりません。
- ④ 格安SIM会社からSIMが送られてくる。
- ⑤ それをスマホに差し込み、送られてきた資料に従い初期設定をする。10分位で終わる簡単なものである。

料金は: 初期費用3,000円

さあ! これで猿から人間に進化出来ました。おめでとうございます。